

大泉名水会 委員会（3月定例）報告

- 開催日時：平成31年3月10日（日）10時00分～12時00分
- 開催場所：東大泉地区区民館 地下会議室1
- 出席者：委員19名、事務所職員1名

今月開催された定例委員会の議事内容等は以下のとおりです。

（委員長挨拶）

冒頭、委員長から「来年度委員になられる方々との顔合わせと役割交代を兼ねた委員会」となることの説明と、新任委員の紹介が行われた。

【議題】

1. 大泉名水会の概要と課題について

新任委員を対象に、大泉名水会の概要と現在指摘されている課題について説明があった。

〈課題〉

- ・使用水量が年々減少している。会員の節水意識の高さや高齢世帯が増えていることなどによるものと思われる。
- ・防災井戸として練馬区から指定されているが、災害時の対応がはっきりしていない。
- ・配水管の老朽化が進んでいる。改修費用を引き続き積み立てていく必要がある。
- ・会員のライフラインを預かっており、しっかりと安全・安心対策を行わなければならない。
- ・知名度や認知度アップのための広報活動も必要。地域外の人たちにも情報を流していきたい。

2. 各委員の役割及びポストへの人選について

委員長から各委員の仕事、役割について説明があり、次のとおり人選がなされた。

（敬称略）

委員長	小島 周一
副委員長	根津 隆正、野田 万太郎
会計	丸山 徹雄、沖本 純子
庶務	岩田 健三、日比野 裕二、安島 敬、金本 悟
管理	高橋 章、大栗 道孝
広報	町田 和昭、茂野 弘、染田屋 佐和子
環境	川津 基、佐藤 昭彦
監事	安島 敬

⇒ウラ面へ

3. 来年度の事業計画について

現在検討している来年度の事業計画（案）について、根津副委員長からつぎのとおり説明があった。

- ・規約、細則について、その文言等を精査したものを提案したい。
- ・現在2号井戸から貯水槽への配管は、地上に設置した仮設のものを使用しているが、元の位置に配管を設置し付け替える工事を行いたい。
- ・経費削減のため、今年度は事務所セキュリティの見直しを行ったが、次年度は、事務所事務のマニュアル化・効率化を図るなどして事務所員の削減等が図れるか精査していきたい。
- ・道路に埋められている配水管等の配置図面は、手書きの古いものしか残されていないため、将来の配水管の改修等に備えてデータ（CAD）化したい。
- ・消費税のアップが予定されているため、事前に周知を図っていきたい。
- ・配水管の大規模改修には莫大な費用がかかり、任意団体では費用の調達には限界があるのでNPO法人にする方法も考えられるが、問題もあるため、継続した課題として認識してほしい。

4. その他

大泉名水会パンフレットについて

広報委員から前回定例委員会での意見を反映した最終案の提示、説明があり、今後、印刷準備に入ることとした。

なお、関連して「東京都水道では塩素濃度を低くする方向にある。名水会の水も低くすることを考えてみては」との提案があった。

* 委員会を怠りなく進めるため、来年度から8区の水野 宏さんに相談役を務めて頂くこととした。

大泉名水会事務所

所在地：練馬区東大泉 3-38-13

電話：03-3922-5460

メール：meisui@ksf.biglobe.ne.jp

ホームページ：<http://oizumi-meisui.org/>